

難治性悪性腫瘍を診る

造血幹細胞移植の進歩に伴い、移植後の長期生存者は増加しています。一方で治療に伴い生じる様々な合併症により身体的だけでなく精神的、社会的な問題を抱えている患者さんも多く、造血幹細胞移植後の生活の質(quality of life: QOL)の重要性が問われています。

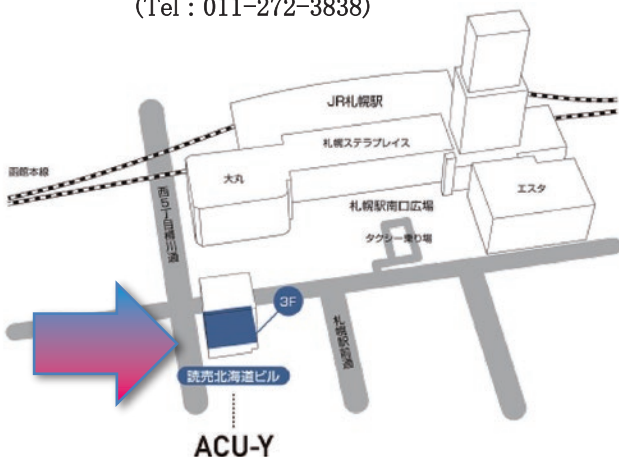
今回は、造血幹細胞移植治療のみならず、難治性の悪性腫瘍に対する治療をテーマに、小児患者さんへの治療や抗がん剤を扱う際に知っておきたい知識を中心にした講演会を企画いたしました。移植医療に携わる全ての施設/職種の方々、移植医療に興味のある方、全ての皆様のご参加をお待ちしています。

|日程| 9/14 (Sat)
2019.

|時間| 15:00～17:00 (開場14:30)

|開場| 会議・研修施設ACU-Y
大研修室Y0313

札幌市中央区北4条西4丁目 読売北海道ビル 3F
(Tel: 011-272-3838)



|定員| 150名

|対象者| 血液内科診療・小児がん診療に携わる方, 研修医, 看護学生

|参加費| 無料
札幌市外の方には北海道大学の規定に基づき交通費・宿泊費が支給されます
(今回より、宿泊先により宿泊費支給できない場合があります。詳細はホームページ参照してください)

|申込| 参加者は必ず事前申し込みが必要です。
以下ホームページ、FAXまたはメールにてお申し込みください。

造血幹細胞移植推進拠点病院ホームページ

<http://www.hokudai-hct.org/index.html>

FAXまたはメールにてお申し込み頂く場合は
申込書にご記入の上、下記までお送り下さい。
JTB旅費業務センター FAX:011-232-3774 メール:rcsystem@jtbhrc.jp

※小児がん拠点病院研修会のお申し込みも今回は上記になります。
複数名でまとめず、お一人ずつお申し込み頂きますようお願いいたします。

セミナーに関するお問い合わせ

北海道大学病院 血液内科 TEL: 011-706-7214

北海道大学病院 地域医療連携係 TEL: 011-706-5629

厚生労働省 造血幹細胞移植医療整備事業 ・ 小児がん拠点病院機能強化事業
文部科学省 多様な新ニーズに対応する
『がん専門医療人材(がんプロフェSSIONAL)』養成プラン共催

令和元年度造血幹細胞移植拠点病院研修会・令和元年度小児がん拠点病院研修会
造血幹細胞移植セミナー・小児がん拠点病院研修会 合同セミナー

総合司会:北海道大学病院血液内科 特任助教 山田 千津子

15:00～15:05 オープニング 北海道大学病院血液内科 教授 豊嶋 崇徳

特別講演 1 座長:北海道大学病院医科外来 看護師長 中野 政子

15:05～15:45

「抗がん薬を扱う際に知っておきたい知識」

北海道大学病院 12-2ナースステーション 看護師長
がん化学療法看護認定看護師 三宅 亜矢

15:45～15:55 休憩

特別講演 2 座長:北海道大学病院小児科 教授 真部 淳

15:55～16:35

「難治性小児腫瘍に対する治療戦略」

神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科 部長 後藤 裕明

16:35～16:55 造血幹細胞移植連携支援センターからのお知らせ

北海道大学病院血液内科 助教 後藤 秀樹

- ・造血幹細胞移植について知っておいてほしい事
- ・センターからのご連絡